

経ヶ岬通信所だより

No. 8



学童の子供たちと



近畿中部防衛局広報誌

2021

👉地域住民の方々の安全・安心の確保に取り組んでいます

〇安全・安心対策連絡会で交通事故に関する取り組み等を報告

近畿中部防衛局は、昨年12月16日（水）に開催された第25回目となる米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会で、交通事故に関する取り組みや工事の進捗状況等について説明しました。特に、交通事故に関する取り組みのうち、交通事故に関する情報提供については、前回の連絡会における京丹後市長からのご指摘やその後の地元区長等からいただいたご意見を踏まえ、考え方を整理し、次のように説明しました。

「交通事故については、原則として、可能な限り速やかに、情報提供を行う。ただし、ガードレールへの接触や側溝への脱輪等については、直近の安全・安心連絡会において、件数等を報告する。なお、防衛局が判断に迷う事故が発生した場合には、原則に則り、可能な限り速やかに情報提供を行う。今後、改善すべき点等が判明した場合には、連絡会の場で協議することとする。」

これに加えて、米軍が地元に対して、野生生物の目撃など事故の未然防止につながる情報を自主的に提供し、米軍と地元との相互の積極的な情報交換に取り組むことにより、米軍自らの交通事故の未然防止とともに、地元の交通安全対策に寄与するよう努めるという新しい取り組みについても紹介しました。（次ページ参照）

また、当日予定されていた米軍経ヶ岬通信所第Ⅱ期工事の現地見学が、大雪のため延期となったことを受け、同通信所のベネディクト司令官は、挨拶の中で「本日は悪天候のため、完成間近の生活支援区域の現地見学ができないが、皆様に見ていただける日を楽しみにしている」と述べました。



第25回安全・安心連絡会の開催



京丹後市長からのご意見



近畿中部防衛局からの説明



第14ミサイル防衛中隊長からの挨拶

【地元への交通安全対策に資する情報提供について】

(※令和2年12月16日 第25回安全・安心対策連絡会資料で説明)

昨年、地元の方から、京丹後市内において、野生動物（鹿や猪など）が例年と比べて多いとの目撃情報があり、特に、日没から早朝の間は、道路上で目撃され、地元住民の車両と衝突する事故が多く発生しているとの情報提供をいただいたため、当局から米軍に提供し、その後、米軍からも当局に対し、鹿の目撃情報について、提供があり、これを当局から地元にお伝えしました。

地元の方からは、野生動物の目撃に関する情報のやりとりのように、交通安全に資する情報を相互に交換することが、交通事故の未然防止や重大事故の回避、ひいては地元の安全安心につながり、非常に有益であるとのことご意見をいただいております、当局としても、この様な取り組みが円滑に進むよう努めております。

ここで紹介しているのは、地元の方々からいただいた野生動物の目撃情報及び11月からカニ漁が解禁されGOTOトラベルなどで地元の道路環境に不慣れなドライバーが増えるという情報を当局においてポスター形式に取りまとめ、米軍に提供したひとつの事例です。

地元住民から提供された交通情報

1 野生動物との衝突や目撃について

・京丹後市内各地において、野生動物（特にシカやイノシシなど）が例年と比べて数多く目撃されています。
 ・特に日没から早朝の間、道路上で目撃されており、地元住民が運転する車両と野生動物が衝突する事故が多く発生しているとのことです。
 ・スピードを落とし、注意しながら運転することを推奨します。

2 車両の往来について

・11月～3月までの間、京丹後市内にたくさんの旅行者が車両を利用してやってくるため、交通量が多くなります。特に地図に示した4つの地区は、宿泊施設が集中しているため、多くの車両の通行が予想されます。
 ・旅行者は、京丹後市内の道路環境をよく知らなかったり、国道での運転経験がない可能性が高いです。そのため、他の車両を巻き込む事故を起こす可能性があります。
 ・この期間中は、車間距離を広く確保するなど、普段以上に未然防止を意識して運転することを強く推奨します。

Traffic information provided by local residents

1 Sighting of wild animals and accidents involving them

・Compared to other years, more wild animals such as deer and wild boars have been sighted at various locations in Kyoto City.
 ・Wild animals have been sighted on the roads especially during the period from the sunset through early morning, and there were many accidents where cars driven by local people collided with those animals.
 ・Therefore, it is recommended that drivers slow down and drive very carefully.

2 Car traffic

・During the period from November through March, many tourists come to Kyoto City by car, and higher volume of traffic is expected. Especially in four locations shown on the map, there will be a lot of traffic because many lodging facilities are located in these areas.
 ・Tourists have more possibilities to cause traffic accidents than local residents because they are not familiar with roads in Kyoto City and some of them may not have driven on snowy roads.
 ・Therefore, it is strongly recommended to keep a safe distance between your car and the car in front and pay more attention to your driving especially in this season in order to prevent traffic accidents.

○米軍人等に対する交通安全講習会を開催

昨年11月24日（月）、京丹後市網野町の網野自動車教習所と京丹後警察署の協力を得て、通信所に勤務する米軍人等を対象に、交通安全講習会を開催しました。

今回の講習会では、万全な新型コロナウイルス感染症対策のもとで、これから本格的な降雪期を迎えることを踏まえ、人工降雪機を使用して再現した積雪路面上の走行練習を行ったほか、参加者にアルコールチェッカーを配付し、その使用方法を教授するなど、飲酒運転防止のための座学研修を行いました。



人工降雪機による積雪路の再現



冬季の注意点等に関する警察の講義



積雪路面におけるスリップ体験等



積雪路面におけるスリップ体験

米陸軍経ヶ岬通信所からのニュース



Beachclean

2021年1月に日本海側を襲った強い寒波による高波と暴風で、京丹後市の海岸には大量のごみが漂着しました。その一つ、網野町の小浜海水浴場は砂浜が一面漂着物で覆われてしまいました。地元の有志が立ち上がり、2月6日（土）・7日（日）の2日間清掃を行いました。第14ミサイル防衛中隊の兵士も清掃活動に従事しました。

清掃に参加したブレナー3等軍曹は次のように話しました。「思っていた以上にひどい状態でした。京丹後市の美しい海岸は、地元の方々の努力で維持されているということが分かりました。私たちも地元の一員としてできることを続けていきたいです。」

「海岸の様子を見たときは途方に暮れましたが、少しずつでもやるしかないと思いました。」と話すのは清掃を企画した八隅孝治さんです。八隅さんは、かつては公務員として他府県に在住していましたが、奥さんの実家がある京丹後市を訪れたときにその自然の美しさに感動し、反対の家族を説得して2019年に京丹後市網野町に移住してきました。「嵐が来ればまた砂浜は漂着物で覆われてしまいます。「キリがない。無駄なんじゃないか。」という方もいらっしゃるかもしれません。短期的な視点ではそうかもしれません。清掃には地元の方が炊き出しで参加してくださったり、小学生の子供たちが立ち寄ってくれたり、外国の方が手伝ってくれたり、新たな人と人との繋がりが生まれ、それぞれが環境問題について考えるきっかけとなっています。私は意味のある活動だと信じています。」と語りました。





○京丹後市国際交流会主催「クリスマス音楽会」

第14ミサイル防衛中隊は12月17日（木）、京丹後市峰山町の峰山総合福祉センターで開催された京丹後市国際交流協会主催のクリスマス音楽会を支援しました。音楽会では在日米陸軍軍楽隊がこの演奏会の為に録画した動画が披露されました。また、これまで音楽を通して交流を続けてきた丹後吹奏楽団が演奏を披露し、サンタクロースやその仲間たちに扮した兵士が曲に合わせてクリスマスソングを歌いました。演奏会は新型コロナ対策が十分に取られたうえで、小規模でアットホームな雰囲気で行われました。突然の演奏要請にも関わらず、素晴らしい演奏を披露してくれた丹後吹奏楽団に感謝申し上げます。来シーズンは多くの方と一緒に楽しむことができることを願っております。





○子供たちにサンタクロースからのサプライズ

第14ミサイル防衛中隊の兵士は、京丹後市丹後町・網野町・大宮町・峰山町にあるこども園や乳児院をサプライズで訪問し、プレゼントを手渡しました。子供たちは、歓声を上げたり、本物のサンタと間違えて、「ポケモンカードくれる？」と尋ねたり、あまりに大きなサンタにびっくりしたりと色々な反応を見せてくれました。

サンタ役を務めたスコビー先任曹長は、「コロナ禍で暗いニュースが多い中、少しでも明るい話題を届けたいと思いました。全ての兵士は様々な制限下、クリスマス休暇に帰国して家族と過ごすことはできませんでしたが、子供たちの笑顔で逆にたくさんの元気をもらいました。早く状況が改善して、これまでと同じようにより多くの子供たちと交流ができるようになることを願っています。」と語りました。



○米軍における新型コロナ対策の徹底

米軍経ヶ岬通信所においては、マスクの着用やソーシャルディスタンスの確保をはじめ、新型コロナ感染症対策を引き続き徹底しています。

本年1月12日（火）には、通信所に勤務する軍人・軍属の希望者に対して、在日米陸軍の医療チームによる新型コロナウイルスのワクチン接種が行われ、2月18日（木）に2回目のワクチン接種が行われました。



○米軍関係者との交通事故で被害を受けられた方へ

米軍関係者との交通事故で受けられた被害については、基本的には日本人同士で交通事故を起こした場合と同様、米側当事者やレンタカー会社が加入する保険を通じて賠償を受けることになります。

当局は、被害者の方からご相談があれば、米側との間に立って調整をするなど、できる限りのお手伝いを行っていますので、お困りのことがありましたら、どのようなことでも結構ですので以下の連絡先にご相談ください。



【連絡先】

近畿中部防衛局管理部業務課

電話 06-6945-4964 / 06-6945-5381（夜間及び休日）

※訂正：「経ヶ岬通信所だよりNo.7」5ページ2行目「銃剣道場」は「柔剣道場」の誤りです改めまして訂正します。

■ ご意見・ご感想等 ■

本誌についての皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っております。

(住所)
〒540-0008
大阪市中央区大手前4丁目1-67
近畿中部防衛局
広報編集委員会（報道官気付）

(電話・FAX)
TEL 06-6945-4953
FAX 06-6910-5669
(メールアドレス)
goiken@kinchu.rdb.mod.go.jp

近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

夜間及び休日の緊急連絡先
TEL・FAX 06-6945-5381

KINKI CHUBU

2021年 経ヶ岬通信所だより（通算第69号）

令和3年3月発行

近畿中部防衛局
広報編集委員会

TEL 06-6945-4953
URL <http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。